

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第722号

令和5年12月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋
編集責任者 高橋 一成
印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

埼玉県獣医師会 令和5年度集合狂犬病予防
注射実施者講習会開催のご案内(再掲) … 1
第41回日本獣医師会獣医学術学会年次大会
(令和5年度)開催される … 2
獣医師法第8条第2項に該当する獣医師の処
分について … 4

予告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部
担当)のお知らせ … 8
埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)の
お知らせ … 9
獣医アトピー・アレルギー・免疫学会第18回シン
ポジウムのお知らせ … 10

ひろば

公衆衛生事業功労者表彰について … 11
埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当)
開催報告 … 11
第154回 埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ
結果報告 … 12

お知らせ

埼玉県からのお知らせ … 13
日本獣医師会からのお知らせ … 21

埼玉県獣医師会学術広報版 … 22

事務局より

事務局メモ … 23

編集後記 … 28

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

埼玉県獣医師会 令和5年度 集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内（再掲）

(公社)埼玉県獣医師会会長 中村 滋
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄

令和6年度集合狂犬病予防注射の的確な実施に向け、「埼玉県獣医師会集合狂犬病予防注射実施要領及び同細部要領」に基づき、「令和5年度集合狂犬病予防注射実施者講習会」を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き、さいたま市大宮区のレイボックスホール(さいたま市民会館おおみや)大ホールで開催します。令和6年度集合狂犬病予防注射の実施を希望する先生におかれましては受講をお願いします。

1 日時 令和6年1月17日(水)

受付 午後1時15分～
開会 午後1時45分
閉会 午後4時00分

- 2 場所 レイボックスホール 7階 大ホール
(さいたま市民会館おおみや)
さいたま市大宮区大門町2-118
TEL: 048-641-6131
(JR大宮駅下車 東口から徒歩3分)
※前号会報で「8階 大ホール」とお知らせしましたが7階の誤りでした。



3 内容

- (1) 会長挨拶
- (2) 講演
 - ① 獣医療に関わるトラブルと獣医師賠償責任保険(クレームコンシェル)について(仮題)
講師 浜松町アウルス法律事務所 弁護士 小島 梓 先生
 - ② 動物病院の広告制限について(仮題)
講師 埼玉県獣医師会 事務局
 - ③ 動物病院におけるインボイス制度への対応について(仮題)
講師 埼玉県獣医師会 事務局
- (3) 注意事項

4 その他

- (1) 当日は時間厳守にてお願いします。
- (2) 会場の駐車場(有料)の収容台数は限られております。ご不便をお掛けしますが、周辺の有料駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。

第41回日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (令和5年度) 開催される

日本獣医師会主催の令和5年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会が、兵庫県神戸市中央区で次のとおり開催されました。神戸市での開催は令和3年1月に計画されましたが、新型コロナウイルス感染症の発生により開催することができず、今回、3年振りの開催となりました。

日 程 令和5年月12月1日(金)から3日(日)までの
3日間
会 場 神戸国際会議場
神戸市中央区港島中町6-9-1



会場全景

1 主なプログラム

(1) 地区学会長賞受賞講演

全国9ブロックの獣医学術地区学会で地区学会長賞を受賞した研究演題が発表されました。各学会での発表演題数などは次のとおりです。

ア 日本産業動物獣医学会

発表演題数 18題(うち関東・東京合同地区 2題)
学会長 佐藤 繁 岩手大学農学部教授

イ 日本小動物獣医学会

発表演題数 18題(うち関東・東京合同地区 2題)
学会長 佐藤れえ子 岩手大学農学部教授

ウ 日本獣医公衆衛生学会

発表演題数 9題(うち関東・東京合同地区 1題)
学会長 丸山総一 日本大学生物資源科学部教授



会場入口

《日本獣医師会獣医学術奨励賞受賞者一覧》

それぞれの学会で獣医学術奨励賞を受賞した講演は次のとおりです。

【産業動物部門】

妊娠豚へのワクチン接種時期と初乳摂取制限が哺乳子豚の血清中豚熱中和抗体に及ぼす影響
野口倫子(麻布大学)、他

【小動物部門】

ダックスフントの上顎犬歯部歯周病の特徴的な進行パターン
小川祐生(アミカペットクリニック)、他

【公衆衛生部門】

動物介在療法による不登校児童生徒への支援
松澤淑美(長野県動物愛護センター)、他

(2) シンポジウム

小動物、産業動物、公衆衛生の各分野をはじめ、幅広い分野で数多くのシンポジウムが開催されました。

(3) 市民公開シンポジウム

市民に公開されたプログラムは以下のとおりでした。

獣医師の働き方改革とワーク・ライフ・バランス実現への道
-すべての獣医師がのびのびと活躍できる環境づくりのために-

(4) 教育講演・一般口演など

この他、各種の教育講演が行われたほか、各学会の一般口演や展示協賛企業が主催するランチョンセミナーが行われました。

2 歓迎交流会

12月2日(土)の午後6時からは、会場に隣接する神戸ポートピアホテル 南館1階「大輪田」において歓迎交流会が開催されました。まず、主催者を代表して藏内勇夫日本獣医師会会長が挨拶したあと、来賓の盛山正仁文部科学大臣の挨拶に続き、林芳正外務大臣のビデオメッセージが放映されました。神戸市獣医師会中島克元会長の乾杯の発声により懇親に入りました。

歓迎交流会には、全国の獣医師会会員を始め、各学会の運営委員や行政機関の方々などが多数参加し、和やかな雰囲気の中かで交流を深めておりました。



主催者挨拶をする藏内勇夫日本獣医師会会長



左から 大橋邦啓副会長、中村滋会長
宗像俊太郎副会長

なお、今後の年次大会の開催予定は、次のとおりです。引き続き、会員の先生方の御協力をお願いします。

令和6年度

開催地 仙台国際センター(仙台市)
期 日 令和7年1月24日(金)～26日(日)

5日獣発第272号
令和5年12月6日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

獣医師法第8条第2項に該当する獣医師の処分について

このことについて、令和5年11月9日付け5消安第3065号-1をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、獣医師法（昭和24年法律第186号）第8条第2項の規定に基づく処分が令和5年10月25日付けで行われ、別紙のとおり公表されたことを受けて、適切な獣医療の提供により、獣医師に対する社会的信頼に十分に応えるため、下記のとおり獣医師倫理の指導を徹底するよう依頼するものです。

なお、この度の畜水産安全管理課通知の別紙として公表された処分の内容は以下のURL（農林水産省ホームページ）をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/arc/2311.html>

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

記

- 1 会員構成獣医師に対し、獣医師法、獣医療法、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律及びその他法令を遵守するとともに、法令違反等の事実が発生した場合には、当該獣医師から農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課の担当者又は都道府県畜産主務部局に報告するよう指導すること。
- 2 獣医師法上の行政処分の対象となり得る者の情報を本会会員である地方獣医師会が把握した場合は、その旨を同様に情報提供するよう指導すること。

※別添省略

事務連絡
令和5年12月6日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起について

このことについて、令和5年11月9日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜産安全管理課 課長補佐（獣医事監視班 担当）から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、獣医師法（昭和24年法律第186号）第8条第2項の規定に基づく処分が令和5年10月25日付けで行われ、公表されたことを受けて、適切な獣医療の提供により、獣医師に対する社会的信頼に十分に応えるため、獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起を依頼するものです。

法令遵守のため、例えば飲酒運転防止に関して、飲んだら乗らない、予め代行運転予約するといった一般的ナリスク回避措置ばかりでなく、飲酒後に自家用車内で早朝まで仮眠したが、アルコールが残留し検挙といった事例も散見されます。獣医師としての生理学等の知見活用も併せてご検討ください。

また地方獣医師会等からご要望があれば倫理講習会への講師派遣等も実施しているとのことですので、併せて各組織でご検討いただけますようお願いいたします。

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

(写)

(別添)

令和5年11月9日

各都道府県 獣医事担当
(公社) 日本獣医師会 事務局
(公社) 全国農業共済協会 家畜共済総合対策室 事務局 } 御中

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課
課長補佐(獣医事監視班 担当)

獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起のお願い

日頃から我が国の獣医療提供体制整備にご尽力いただき感謝申し上げます。関係者との関係構築や地域経済への貢献は、獣医師として地域住民として極めて重要な課題であり、飲酒もそのツールのひとつと承知しております。一方で本年12月1日からは、一定台数以上の自動車を使用する事業所で必置義務のある安全運転管理者による運転前後のアルコールチェックも義務化されます。

飲酒運転等の危険運転は厳罰化が進む中、罰金刑等に処せられるばかりでなく、運転免許停止といった道路交通法に基づく行政処分に処されるほか、獣医師が飲酒運転等の罰金以上の刑に処せられた場合、獣医師法に基づく免許の取消又は業務の停止といった行政処分も併せて講じられます。

そのほか、各報道等によると公務員獣医師の場合は地方公務員法に基づく懲戒免職(退職金等不給付)や公表、勤務獣医師の場合は各組織のコンプライアンス対応のための謹慎や組織的再発防止策の実施など、その他の社会的制裁も措置される事例があると承知しております。

法令違反への措置が一般国民以上に重いことは、一般国民の権利を制限したうえで公衆衛生の向上や畜産業の発展等のために獣医師免許が与えられている皆様に対して社会が高い倫理観を求めているという論拠でもあります。

法令遵守のため、例えば飲酒運転防止に関して、飲んだら乗らない、予め代行運転予約するといった一般的なリスク回避措置ばかりでなく、飲酒後に自家用車内で早朝まで仮眠したが、アルコールが残留し検挙といった事例も散見されます。獣医師としての生理学等の知見活用も併せてご検討ください。

以上、各分野でのご活躍で多忙な折、大変恐縮ではございますが、飲酒運転防止等を含めた獣医師の皆様の法令遵守について改めて周知のほど、よろしくお願いたします。

また各地区獣医師会等からご要望あれば倫理講習会への講師派遣等も実施しておりますので、併せて各組織でご検討いただけますようお願いいたします。

以上

【参考 1】獣医師法（昭和 24 年法第 186 号）

（中略）

第五条 次の各号のいずれかに該当する者には、第三条の免許を与えないことがある。

- 一 心身の障害により獣医師の業務を適正に行うことができない者として農林水産省令で定めるもの
- 二 麻薬、大麻又はあへんの中毒者
- 三 罰金以上の刑に処せられた者
- 四 前号に該当する者を除くほか、獣医師道に対する重大な背反行為若しくは獣医事に関する不正の行為があつた者又は著しく徳性を欠くことが明らかな者
- 五 第八条第二項第四号に該当して免許を取り消された者

（中略）

第八条 （中略）

2 獣医師が次の各号の一に該当するときは、農林水産大臣は、獣医事審議会の意見を聴いて、その免許を取り消し、又は期間を定めて、その業務の停止を命ずることができる。

- 一 第十九条第一項の規定に違反して診療を拒んだとき。
- 二 第二十二條の規定による届出をしなかつたとき。
- 三 前二号の場合のほか、第五条第一項第一号から第四号までの一に該当するとき。
- 四 獣医師としての品位を損ずるような行為をしたとき。

（以下略）

【参考 2】安全運転管理者の業務の拡充等（以下、抜粋）

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index-2.html>

詳細：安全運転管理者制度の概要

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzenuntenkanrisya/pdf/seido.pdf>

業務使用の自家用自動車における飲酒運転防止対策を強化することを目的として、令和 3 年の道路交通法施行規則の改正により、

- ① 安全運転管理者に対し、目視等により運転者の酒気帯びの有無の確認を行うこと及びその内容を記録して 1 年間保存することを義務付ける規定（令和 4 年 4 月 1 日から施行）
- ② 安全運転管理者に対し、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無の確認を行うこと並びにその内容を記録して 1 年間保存すること及びアルコール検知器を常時有効に保持することを義務付ける規定が設けられました。

このうち②の規定については、令和 5 年の道路交通法施行規則の改正により、令和 5 年 12 月 1 日より施行することとされました。

予 告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小3(10))

さいたま市支部長 大澤 健
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 さいたま市支部学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では1月21日(日)にさいたま市の大宮クレールどうぶつ眼科の中泉直樹先生をお招きして眼科のセミナーを対面式で行います。3月に第2回を実施いたします。先生と直接お目にかかれる良い機会と思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

〈第1回〉

日 時：令和6年1月21日(日)

13：30～16：30

〈第2回〉

日 時：令和6年3月10日(日)

13：30～16：30

場 所：With You さいたま

埼玉県さいたま市中央区新都心2-2

ホテルブリランテ武蔵野 4階

〈第1回〉視聴会議室 〈第2回〉第1・2教室

TEL 048-601-5555



演 題：「犬猫の眼科診療について」

講 師：大宮クレールどうぶつ眼科
 院長 中泉 直樹 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料
 会員以外の受講者 5,000円

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当(Web開催))のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4) 小3(6))

南支部長 藤井 忠之
学術委員会委員長 宗像俊太郎
南支部学術委員 溝口 俊太

この度、日本獣医生命科学大学の長谷川大輔先生に講習をお願いしました。

「犬猫の脳血管障害の診断と治療」と題して、犬や猫における脳出血や脳梗塞など脳血管障害について講演していただきます。MRI検査が身近となっており、脳血管障害を診断する機会も決して少なくありません。この機会に情報をアップデートしていただき、皆様の日々の診療にお役立てください。

日 時：令和6年2月6日(火)
20：30～22：30

演 題： 「犬猫の脳血管障害の診断と治療」

講 師： 長谷川 大輔 先生(日本獣医生命科学大学・獣医放射線学研究室 教授)

参加費： 埼玉県獣医師会会員 無料

視聴方法： ZOOM形式

申込方法： 下記URLもしくはQRコードより事前登録をお願いいたします。
(1月30日(火)締切)

<https://forms.gle/UMyvSKQiEUfnz4mY8>



獣医アトピー・アレルギー・免疫学会 第18回シンポジウムのお知らせ

獣医アトピー・アレルギー・免疫学会 杉田浩児会長(東支部 幸手分会)から第18回シンポジウムについて、会員への周知依頼がありました。



獣医アトピー・アレルギー・免疫学会
SAAIVM Society of Atopy, Allergy, and Immunology in Veterinary Medicine

第18回シンポジウム
会場+ウェブのハイブリッド開催予定

— 学会技能講習会 および「炎症」 —

我々獣医師は炎症について知っているようで知らないことが多いのではないのでしょうか。今回は獣医師の知識が及ばないと思われる炎症の基本的なメカニズムについて、そして昨今のメディアでも取り上げられたヒトの高度救急救命医療における急性期の炎症管理について、その詳細と具体的な方法に焦点を当てたプログラムを提供します。犬や猫の臨床現場でも活用できる知識、考え方、技術について学習する機会になると確信しています。また、今回の会場は各地からアクセスが良いことを考えて品川といたしましたので、ぜひオンラインでご参加ください。

日時

2024年 2月4日 (日) 10:30~18:30

場所

MEETING SPACE AP 品川【会議室F】
(「品川駅」港南口より徒歩6分) <http://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawa/>

プログラム

- ・ **技能講習4「アレルギーとサイトカイン」**
増田健一先生 (動物アレルギー検査株式会社)
- ・ **ランチョンセミナー**
「獣医臨床における現在の炎症マーカーとこれからの炎症マーカー」
湯木正史先生 (湯木どうぶつ病院)
- ・ **教育講演1「炎症の惹起と遷延化に関連する疾患」**
三浦直樹先生 (鹿児島大学)
- ・ **教育講演2「ヒトにおける急性期炎症の病態とその管理」**
阪本雄一郎先生 (佐賀大学)
- ・ **ホワイトボードセミナー兼懇親会 (会場参加者のみ、立食形式)**
「論文多すぎ! どうやって取捨選択する?」
増田健一先生 (動物アレルギー検査株式会社)

主催: 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会

check!



※各講師の詳細は、こちら
(<http://qr.quei.jp/om.php?ds=742u03>) をご覧ください

参加費

	会員	非会員	学生
会場参加 (最大100名)	10,000円	12,000円	無料
オンライン参加	7,000円	8,000円	無料

※**事前登録締切日 2024年1月26日 (金)**

申込方法 下記いずれかの方法でお申込みください。
1. 本学会ウェブサイトからオンライン申込
2. 参加申込書に必要事項を明記の上、E-mailに添付またはFAX
3. 懇談会に参加される方は別途5,000円をお支払いください。
お支払いは会場参加申込み確認後、学会事務局よりご連絡いたします。

※一度入金された参加費につきましては返金できない場合がございますのでご了承ください。
※会場参加は申込人数が100名となり次第締切いたします。
※学生は学部生に限ります。参加登録の際に学生証の写しをご提出ください。

! 当日、発熱など体調不良の方の会場参加はご遠慮ください。マスク着用や手指消毒などは各個人の判断にお任せいたします。
ただし、開催日直近のパンデミックの動向によっては、官公庁が発令する行動規範に則ったご参加をお願いすることがあります。

※タイムテーブルおよびその他詳細は、
本学会ウェブサイト (<http://www.saaivm.com/>) をご覧ください。



お問合せ

獣医アトピー・アレルギー・免疫学会 事務局
TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852
E-mail:g007saaivm-mng@ml.gakkai.ne.jp

公衆衛生事業功労者表彰について

令和5年11月8日(水)午後1時30分から、さいたま市の埼玉会館小ホールにおいて、第67回埼玉県公衆衛生大会が開催され、本会の5名の先生方が「公衆衛生事業功労者」として埼玉県知事表彰を受賞されました。本年度受賞の栄に浴された埼玉県獣医師会会員の先生方は次のとおりです。誠におめでとうございます。

公衆衛生事業功労者表彰受賞者

坂井 桃代先生 さいたま市支部(さいたま市)
漆原 俊明先生 南支部(川口市)
佐藤 徹先生 西支部(ふじみ野市)
三好 志朗先生 北支部(秩父市)
穴井 雄治先生 東支部(春日部市)

埼玉県獣医師会学術講習会（東支部担当）開催報告

東支部長 青山 利雄
学術委員会委員長 宗像俊太郎
学術委員 笠次 良宣

東支部では、令和5年11月29日(水)に、どうぶつの総合病院放射線科主任・米国獣医放射線学専門医(放射線腫瘍学)の塩満啓二郎先生、同じくどうぶつの総合病院放射線科主任・米国獣医放射線学専門医(放射線腫瘍学)の吉川陽人先生のお二人をお招きし、「こんなことまでできる放射線治療 ～あなたの知らない世界～」と題して、どうぶつの総合病院セミナー室にて講習会を実施しました。

最先端治療の放射線学を学ぶということもあり、ほぼ定員に達する会員の先生方にご参加いただきました。講義では放射線治療適応症例等を交え、一般臨床家にとっても大切な実践的なお話を解説いただきました。

意見交換会では参加者の皆様から多くのご質問をいただき、日々の診療に役立つ非常に有意義な講習会となりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

<参加者> 会員29名

第154回 埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長 長谷川繁雄
北支部 加藤 彰夫

令和5年12月14日(木)、鴻巣カントリークラブにおいて、第154回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペが参加者18名で開催されました。朝は肌寒かったものの、日中は穏やかな陽気で風もなく、最高のゴルフ日和となりました。

結果は、最年長の石黒富雄先生(南支部)が見事優勝を果たし、同好会としてもとても喜ばしい限りで、まさに「年齢は数字に過ぎない」ということを証明してくれました。準優勝は小堺正人先生(さいたま市支部)、第3位に山田和男先生(北支部)が入賞しました。

また、表彰式の後に年末恒例のオークションが行われ、パーティー也大いに盛り上がりました。

成績は以下の通りです。

優 勝 石黒富雄先生(南支部)ネットスコア 69
準優勝 小堺正人先生(さいたま市支部)ネットスコア 76
第3位 山田和男先生(北支部)ネットスコア 76



左から 小堺正人先生(準優勝：さいたま市支部)
長谷川繁雄ゴルフ同好会会長(東支部)
石黒富雄先生(優勝：南支部)、山田和男先生(第3位：北支部)

次回155回コンペは、令和6年3月14日(木)鴻巣カントリークラブにおいて開催予定です。特に初心者、若い方大歓迎ですので、皆様奮ってご参加ください。

おしらせ

畜安第816-4号
令和5年11月27日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課
課長 渡辺 志保 (公印省略)

家畜伝染病予防法に基づく消毒に関する告示について (通知)

日頃から本県の家畜防疫対策に御理解、御協力いただきましてありがとうございます。
茨城県の採卵鶏農場において、関東地方で今シーズン初めての高病原性鳥インフルエンザ
(以下「本病」という)が発生したことを受け、令和5年11月27日付けで家畜伝染病予
防法第30条に基づく消毒方法の実施の命令について告示しました。

また、佐賀県における今シーズン国内初の家きん飼養農場での本病発生に伴い、令和5年
11月25日付け5消安第4949号により「高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認
に伴う監視体制の強化について」の通知(以下「国通知」という)がありましたので、あ
わせて周知します。

については、貴会会員に対して、引き続き飼養衛生管理基準の遵守等、防疫対策の徹底につ
いて周知いただくようお願いいたします。

記

1 告示の概要

- (1) 目的 本病のまん延防止
- (2) 対象 家きん(鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥又は七面鳥)
を飼養する農場及び家畜保健衛生所が必要と認める場所
- (3) 実施者 対象家きんの所有者
- (4) 実施期日 令和5年11月28日(火)～令和6年5月31日(金)
- (5) 消毒方法 農場及び家きん舎周囲への消石灰散布(別紙参照)
(同等の効果が認められる方法への代替も可)
- (6) その他 消毒作業が終了した場合は家畜保健衛生所に報告すること。

2 国通知の概要

環境中に広く本病ウイルスが存在していることを念頭に、引き続き発生予防・まん延防
止対策に万全を期すため、以下について改めて徹底すること。

- ① 農場に出入りする者及び車両の衛生対策、普段は目が届きにくい場所も含む野生動
物等の侵入防止対策等の発生予防対策
- ② 毎日の健康観察並びに異状の早期発見及び早期通報

事務連絡
令和5年11月30日

関係団体の長 各位

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

毛呂山町における高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認に伴う
消毒ポイントの設置について（通知）

本県の畜産振興については、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本日11月30日、毛呂山町において高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が確認されたことに伴い、別紙のとおり消毒ポイントを設置しましたのでお知らせします。
制限区域を出入りする畜産関係車両につきましては、消毒ポイントを必ず通行し、車両消毒を実施するよう貴団体関係者への周知をよろしくお願いします。

広告

明治アニマルヘルスは 狂犬病の予防啓発に取り組んでいます。

飼い主の皆さまへ向け



リーフレット
「狂犬病について考えてみよう」



アニメーション「狂犬病ワクチンを注射しましょう」



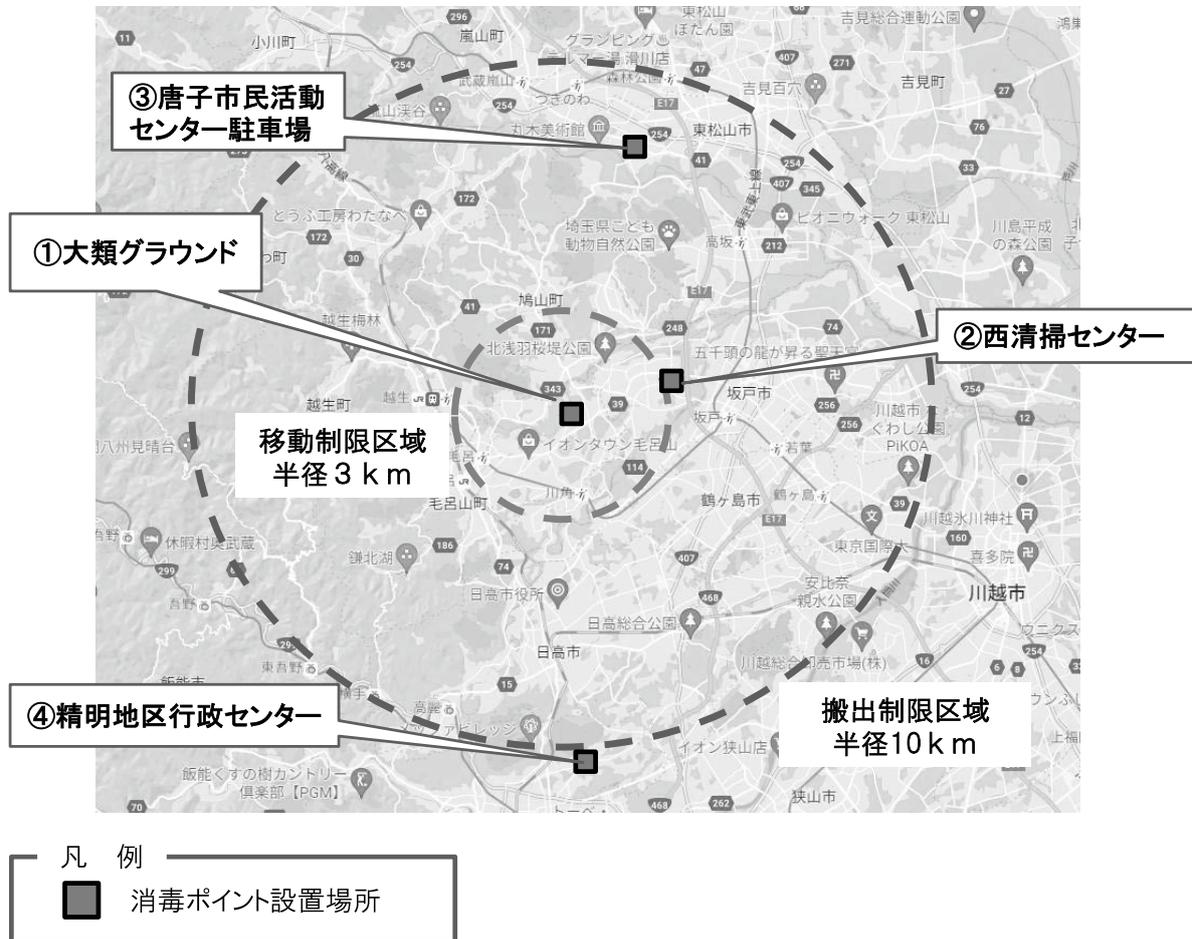
動画はこちら



meiji 明治アニマルヘルス株式会社
熊本市北区大窪一丁目6番1号

※本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用してください。

移動制限区域、搬出制限区域及び消毒ポイント



消毒ポイント所在地及び稼働時間

消毒P 番号	名称	所在地	稼働時間	備考
①	大類グラウンド	毛呂山町大類717	24時間	緊急消毒ポイント 11月30日は8:00 開始
②	西清掃センター	坂戸市 につきい花みず木1-5	6:00~17:00	11月30日は9:00 開始
③	唐子市民活動センター 駐車場	東松山市下唐子1604-4	9:00~17:00	11月30日のみ
④	精明地区行政センター	飯能市小久保55-1	6:00~17:00	11月30日は9:00 開始



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
清水
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:危機管理

令和5年11月29日

高病原性鳥インフルエンザの疑い事例の発生について (県内1例目)

本日(11月29日)、毛呂山町の採卵鶏農場において高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました。

1 疑い事例発生農場

- (1) 農場の所在地
毛呂山町
- (2) 飼養羽数
約4万5千羽(採卵鶏)

2 経過

- (1) 本日(11月29日)、当該農場から川越家畜保健衛生所に異常(死亡羽数の増加)の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
- (2) 当該農場の死亡鶏及び飼養鶏についてA型インフルエンザ簡易検査を実施したところ、13羽中11羽で陽性でした。

3 県の対応

- (1) 今後、中央家畜保健衛生所で精密検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確定された場合、速やかに防疫措置を開始します。
- (2) 明日(11月30日)8時15分から、知事を本部長とする「第1回埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部会議」を県危機管理防災センターの本部会議室で開催し、庁内の情報共有を図る予定です。

4 その他

- ・我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。特にヘリコプターやドローン等を使用する取材は防疫作業の妨げとなりますので、厳に慎むようお願いいたします。
- ・今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いします。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
清水
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和5年11月30日

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について (県内1例目)

昨日(11月29日)毛呂山町の採卵鶏農場において異常が確認された事例は、精密検査の結果、本日(11月30日)高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

1 農場の概要

- (1)農場の所在地
毛呂山町
- (2)飼養羽数
約4万5千羽(採卵鶏)

2 経過

- (1)昨日(11月29日)、当該農場から川越家畜保健衛生所に異常(死亡羽数の増加)の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
- (2)同日(29日)、当該農場の死亡鶏及び飼養鶏についてA型インフルエンザ簡易検査を実施したところ、13羽中11羽で陽性でした。
- (3)本日(30日)、当該鶏について遺伝子(PCR)検査を実施した結果、H5亜型と判明しました。
- (4)この結果について農林水産省に報告し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であると判定されました。

3 県の対応

- (1)本日(11月30日)8時15分から、知事を本部長とする「第1回埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部会議」を開催しました。
- (2)発生農場において飼養鶏の殺処分、汚染物品等の処理及び消毒作業を実施します。
- (3)周辺農場で飼養される家きん等の移動制限を実施します。
- (4)制限区域付近に消毒ポイントを4か所設置(別紙参照)し、畜産関係車両の消毒を実施します。

4 その他

- ・我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。特にヘリコプターやドローン等を使用しての取材は防疫作業の妨げとなりますので、厳に慎むようお願いします。
- ・今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
清水
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和5年12月1日

本県の家きん農場で確認された高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜（県内1例目）の患畜確定について

毛呂山町の採卵鶏農場において確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜は、遺伝子解析の結果、「患畜」であることが確認されました。

1 概要

- (1) 11月30日（木曜日）に毛呂山町の採卵鶏農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について、動物衛生研究部門*が実施した遺伝子検査の結果、高病原性と判定されました。
- (2) 農林水産省は「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。
- (3) このウイルスの亜型は、H5N1亜型であることが確認されました。

* 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門：国内唯一の動物衛生に関する研究機関

2 その他

- ・我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。特にヘリコプターやドローン等を使用しての取材は防疫作業の妨げとなりますので、厳に慎むようお願いします。
- ・今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いします。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
清水
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和5年12月2日

県内で発生した高病原性鳥インフルエンザに係る 防疫措置の完了について

本日14時30分、毛呂山町の高病原性鳥インフルエンザ発生農場における防疫措置が完了しましたので、お知らせします。

1 農場の概要

- (1)農場の所在地：毛呂山町
- (2)殺処分羽数：45, 321羽

2 防疫措置の経過

- (1)殺処分開始日時：11月30日（木曜日）9時00分
- (2)殺処分完了日時：12月1日（金曜日）11時00分
- (3)防疫措置完了日時：12月2日（土曜日）14時30分

3 作業従事者数

延べ625人
(県職員578人、関係団体47人)

4 今後の防疫対応 [別紙1参照]

- (1)搬出制限解除予定日
令和5年12月18日（月曜日）0時00分
- (2)移動制限解除予定日
令和5年12月24日（日曜日）0時00分

※(1)、(2)ともに農林水産省と協議の上、解除します。

5 その他

- (1)消毒ポイントについて [別紙2参照]
防疫措置完了に伴い、下記の消毒ポイントを閉鎖します。
・大類グラウンド（毛呂山町大類717）
- (2)我が国の現状においては、家きんの肉や卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。

畜安第786-4号
令和5年11月14日

公益社団法人 埼玉県獣医師会会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について (牛伝染性海綿状脳症)

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針の改正について、令和5年11月14日付けで公表されました。

また、令和5年11月14日付け5消安第4700号農林水産省消費・安全局長通知により「牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について」を一部改正した旨の通知があったので御了知ください。

【参考】

1 留意事項の主な変更点

(1) 検査対象牛の変更

月齢による区分を廃止し、全月齢とも特定症状呈した牛、起立不能等の牛海綿状脳症を否定できない症状を呈した牛を検査対象に変更

(2) 全体における文言の整理・修正

2 留意事項の施行日

令和6年4月1日

5 日 獣 発 第 270 号
令 和 5 年 12 月 5 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

第 41 回日本獣医師会獣医学術学会年次大会 開催のお礼

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年12月1日(金)から3日(日)までの3日間、神戸国際会議場において開催いたしました「第41回日本獣医師会獣医学術学会年次大会」につきましては、貴会の多大なるご協力をいただき、盛会裏に終了することができました。これも偏に貴会関係各位のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

また本年次大会では、公益社団法人日本医師会との連携により開催したシンポジウム「わたしたちの身近にせまる感染症 –ワンヘルスの視点から新たな感染症と再流行する感染症を考える–」や、市民公開プログラムをはじめ、教育講演等々、数多くのプログラム、歓迎交流会など全ての行事を盛大かつ滞りなく執り行うことができ、大変有意義であったと考えております。

ここに改めて、衷心より厚く感謝申しあげ、略儀ながら書中をもってお礼に代えさせていただきます。

令和5年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和5年12月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月21日(水)		北支部 「最近の感染症の話題と獣医療ネットワーク」 東京農工大学農学部附属感染症未来疫学研究センター 水谷 哲也 先生 【Zoomにて開催】	
7月			
8月			
9月3日(日)	令和5年度 関東・東京合同地区獣医師大会(埼玉) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (さいたま市 ソニックシティ)		
10月			
11月29日(水)		東支部 「こんなことまでできる放射線治療～あなたの知らない世界～」 どうぶつの総合病院 塩満 啓二郎 先生・ 吉川 陽人 先生 (川口市 どうぶつの総合病院)	
12月1日(金) ～12月3日(日)	令和5年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (神戸市 神戸国際会議場)		
令和6年 1月21日(日)		さいたま市支部 「犬猫の眼科診療について」 大宮クレールどうぶつ眼科 中泉 直樹 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月30日(火)	農林支部 令和5年度埼玉県家畜保健衛生 生業績発表会 (さいたま市 埼玉会館)		
2月6日(火)		南支部 「犬猫の脳血管障害の診断と治療」 日本獣医生命科学大学 長谷川 大輔 先生 【Zoomにて開催】	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月10日(日)		さいたま市支部 「犬猫の眼科診療について2」 大宮クレールどうぶつ眼科 中泉 直樹 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

令和6年

- | | |
|--|--|
| 1月14日 北支部学術講習会・新年会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 1月21日 西支部新年会(川崎市 川越プリンスホテル) |
| 1月17日 第2回狂犬病予防委員会(さいたま市レイボックホール) | 1月28日 東支部新年会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 1月17日 集合狂犬病予防注射実施者講習会(さいたま市 レイボックホール) | 1月30日 埼玉県家畜保健衛生業績発表会(さいたま市 埼玉会館) |
| 1月17日 第5回理事会(さいたま市 レイボックホール) | 2月6日 埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)(web開催) |
| 1月21日 南支部新年会(茨城県大洗町 潮騒の湯) | 2月25日 関東・東京合同地区獣医師会監査会・第3回理事会(さいたま市 ホテルプリランテ武蔵野) |
| 1月21日 埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)(さいたま市 With You さいたま) | 3月10日 埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)(さいたま市 With You さいたま) |
| 1月21日 さいたま市支部新年会(さいたま市 ホテルプリランテ武蔵野) | 9月1日 令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) |

広告

67年の歴史を持つ動物の総合専門学校

～1956年創業 犬のお店「青山ケンネル」から続く歴史～

国際動物専門学校 (IAC 東京校)

-  愛玩動物看護学科 (3年制)
-  美容・デザイン学科 (2年制)
-  自然環境・動物飼育学科 (2年制)
-  ドッグスペシャリスト学科 (2年制)

大宮国際動物専門学校 (IAC 大宮校)

-  愛玩動物看護学科 (3年制)
-  美容・デザイン学科 (2年制)
-  美容・スモールペット学科 (2年制)
-  国際海洋・飼育学科 (2年制)
-  ドッグスペシャリスト学科 (2年制)



学校法人 シモソノ学園
国際動物専門学校
大宮国際動物専門学校

2022年度 第1回愛玩動物看護師国家試験
東京校 動物看護・理学療法学科
全員受験 全員合格！！

※大宮校は2021年度より3年制愛玩動物看護学科に移行したことから、2022年度に卒業する学生はおりませんでした。



求人票の送付・お問合わせはこちら

求人票は下記HPよりダウンロードできます！

シモソノ学園HP: <https://www.iac.ac.jp> (両校データは同じです)

【国際動物専門学校】

〒154-0011 東京都世田谷区上馬
4-3-2

TEL: 03-5430-4400 (就職サポート室)
MAIL: shushoku@iac.ac.jp

【大宮国際動物専門学校】

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町
2-289-2

TEL: 048-648-8400 (就職サポート室)
MAIL: omya-shushoku@iac.ac.jp

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3



ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤

森久保CAメディカル株式会社

神奈川: 046-206-5713
三郷: 048-948-2112

山梨: 055-267-6758
茨城: 0296-54-6101

東京: 042-564-2381
千葉: 043-309-5430

埼玉: 04-2968-0881



クッシング症候群のお薬で
与えやすいフレーバー錠が
あるのはご存知ですか?

“与えやすさ”を
ぎゅーっと凝縮して開発

ワンちゃん大好き!
牛肉
フレーバー*



投薬しやすい!
錠剤タイプ



一目で分かる!
規格別に
色分け



動物用医薬品 要指示 指定

トリロスタブ® 5・10・30・60

副腎皮質機能亢進症 (クッシング症候群) に伴う諸症状の改善に

本剤はトリロスタンを有効成分とする犬用副腎皮質機能亢進症 (クッシング症候群) 治療薬です。



■販売元

ささえあ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号 <https://sasaeah.co.jp/>

■製造販売元

フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号 <https://www.fujita-pharm.co.jp>



このたくさんの「幸せ」のためにできること。

犬用 慢性心不全用ピモベンダン製剤

ベトメディン®

動物用医薬品 要指示 指定



EPIC



QUEST

VETSCOPE

ベトメディン®は唯一、
MMVDのトータルケアができる
ブランドです。

- 生存期間の延長*
- 速やかな症状の改善
- 症状発現の遅延*
- 心拡大の進行抑制*



【効果又は効果】犬：循環弁閉鎖不全による慢性心不全に伴う症状の改善
心拡大を伴う無徴候性の僧帽弁閉鎖不全に罹患する慢性心不全に伴う症状の発現の遅延及び心拡大の進行抑制*
※ベトメディン/チュエアルのみ

地方獣医師会の
会員獣医師の皆さまへ

クレーム行為にお悩みの獣医師の皆さまには
強い味方がついてます!

獣医師賠償責任保険に自動付帯

クレーム対応相談サービス をご活用ください!!

もし

クレーム行為[※]により
診療が阻害されたら...

※クレーム行為とは、記名被保険者が日本国内で行った業務に対して、他人が被保険者(保険の補償を受けられる方)に暴行、脅迫、威力、セクシャルハラスメント、不退去、偽計、風説の流布を行うことをいいます。



もし

SNS(GoogleクチコミやTwitter)に獣医師や動物病院の名誉を毀損するような悪質な書き込みをされたら...

もし

リスクを十分に説明して行った手術で、ミスはなかったのに、「勝手な処置をされた」「すべき治療をしなかった」とクレームを受けたら...

こういう場合に、お気軽にご相談することができます!!

多くの会員獣医師の皆さまにご利用いただいています。

専門相談窓口への無料相談サービス [受付時間] 平日の午前10時~午後6時

クレームコンシェルとは、クレーム行為に関するご相談窓口です。

クレームコンシェルサポートメンバーがクレームに関するご相談に対し、対応方法など解決に向けた各種アドバイスを実施し、クレームの速やかな解決を支援します。

※ご利用は本保険の被保険者のみとなります。

クレーム対応
無料相談サービス
の使い方

加入者証に記載の相談ダイヤルへお電話ください!!
(受付時間: 平日午前10時~午後6時)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

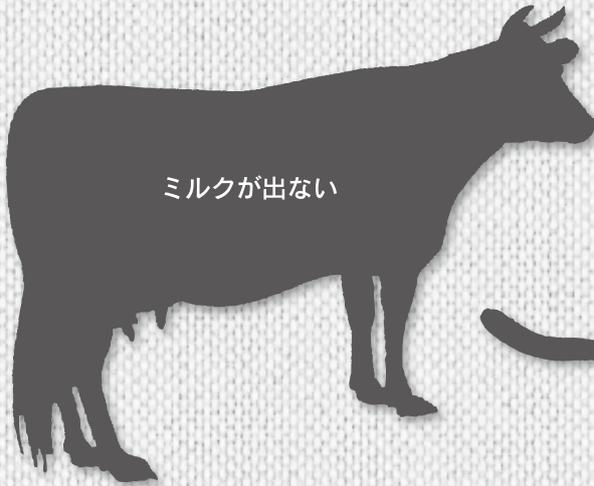
問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス
〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社
団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。





ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

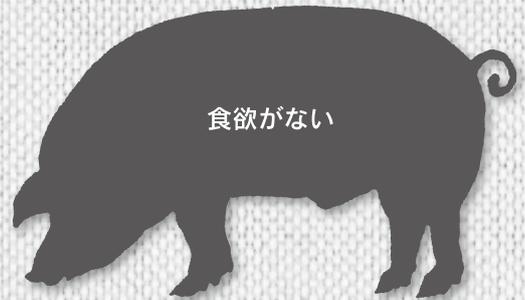
わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社

<http://www.acty-kk.com>

編集後記

12月1日～3日にかけて神戸市で行われました公益社団法人日本獣医師会年次大会に本県より参加されました会員の先生方、3日間大変お疲れ様でした。遠路へのご参加感謝申し上げます。

本年も年末が近づくとともに県内でも鳥インフルエンザの発生がありました。お忙しい中防疫業務に携わった公務員獣医師の先生方にはこの場をお借りして感謝申し上げます。毎年のことながら冬が近づくと始まり、渡り鳥が帰る春先まで気の抜けない状況が続いております。

さて、お隣の韓国では10月から11月にかけて牛でランピースキン病が発生しました。発生件数は107件、発生農場の飼養頭数の合計は6,691頭に上ります。11月10日付で、韓国国内で飼育中の全ての牛に対するワクチン接種を完了したということで、今後は吸血昆虫に対する防除の徹底を周知するとのことでした。

ランピースキン病はわが国では、家畜の監視伝染病、届出伝染病に指定されており、元々はアフリカ等で発生があったものですが、中東へ波及し、2015年にはトルコを經由し、東南ヨーロッパに拡大しました。その後、インドや中国へと発生が広がり、2019年中国大陸の一部で発生して以来、沿海地域に拡大しました。

汚染国においてはワクチン接種が有効ですが、清浄国では汚染国からの家畜の輸入禁止と検疫所による摘発が重要であり、万一国内で発生し

た場合は摘発淘汰が必要となります。今後より一層の水際対策が望まれるとともに、吸血昆虫によって媒介されることから、飼育農場には一層の衛生管理が求められます。

1月17日(水)に集合狂犬病予防注射実施者講習会が開催されます。講習会では獣医師の医療訴訟に詳しい弁護士の方に講演をお願いして、無用なトラブルに巻き込まれないように、会員獣医師のためになるお話を予定しております。また、会員の関心の高い「獣医療に関する広告の制限」や「動物病院におけるインボイス制度への対応について」など3題の講習が予定されております。来年の集合注射に参加する予定の方はぜひご参加ください。

そして、この度、埼玉県獣医師会として大変名誉なことがありました。本会名誉会長の高橋三男先生におかれましては、この秋の叙勲で獣医師会の発展に尽くされた長年のご功績を認められ、旭日小綬章を受賞されました。高橋先生は「今回の受賞は私個人に対するものではなく、獣医師会会員の皆さんを代表して私が授与されたものだ。」とおっしゃっておられました。私たちは獣医師会の会員として、今後益々の高橋先生のご活躍をお祈りするとともに、お祝いを申し上げます。

(燕雀)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

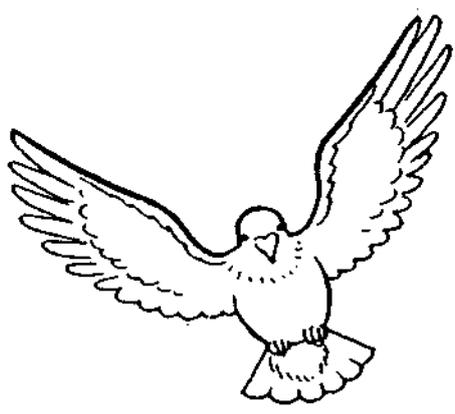
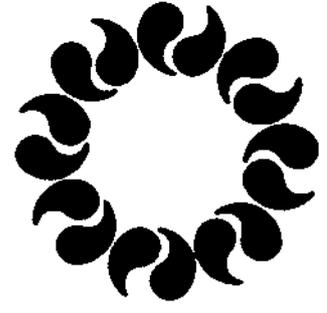
－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

彩の国



さいたま

